第9課：罪のためのいけにえ

聖書箇所：レビ記 6:1-7；出エジプト記 12:1-14

1. 文を完成させよう

ことばのはこ：子羊、血、イエス

1. 動物のいけにえは、完全な _____ だった。 _____
2. 戸口の柱の _____ が、家族を守った。 _____
3. _____ は、神の子羊である。 _____

2. 話を順番に並べよう

a) 神は、彼らの家を過ぎ越された。

b) 神の民は、エジプトで奴隷だった。

c) モーセは、彼らをエジプトから導き出した。

d) 彼らは、戸口の柱に血をつけた。

正しい順番を書きましょう：____、____、____、____

3. ○？ ×？

正しいなら○、まちがいなら×を書きましょう：

1. 動物は、罪のためのいけにえだった。（___）
2. 今日も、羊をいけにえにささげなければならない。（___）
3. イエスは、私たちの罪を取り除くために、死なれた。（___）

4. 話し合いの質問

1. 昔、なぜ動物がいけにえにされたのですか。

2. 今は、なぜ動物をいけにえにしないのですか。

3. 過越は、何を思い出させますか。

5. 暗唱聖句：

ヨハネ 1:29 —「見よ、世の罪を取り除く神の子羊。」

1ヨハネ 1:7 —「御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。」

6. 絵に色をぬりましょう：

